



Polaris^{*}2025

後援会だより

CONTENTS

概要・役員・会員	p. 2
令和6年度事業報告・決算	p. 3
令和7年度事業計画・予算	p. 4
組織図・学生数と教員数・他	p. 5
TOPICS	p. 6
学生サポート体制のご紹介	p. 7

学生生活助成事業実績(令和6年度)

賛助会員ご芳名

 お問い合わせ先

会長挨拶

空は深く澄み渡り、爽やかな秋晴れの続く季節、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本後援会活動に深いご理解と温かいご支援を賜り深く感謝申し上げます。

学生の皆さんが入学、進級されてから早半年が過ぎました。授業や実習、クラブ・サークル活動、6月には大学祭も開催され、それぞれ充実した学生生活を送っているようでございます。

後援会は、学生に対する様々な支援を通じて、学生生活の快適な環境作りを大きな目的としております。今後とも、学生のサポート役、ご父母の皆様と卒業生、学園とを結ぶパイプ役、また、学園の牽引役として組織の強化、地区支部の活性化、大学と専門学校助成の充実を柱とした各種事業を推進して参りたいと存じます。

本会の更なる発展に向けまして、皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



北海道医療大学後援会
会長 三上 章（業1期）

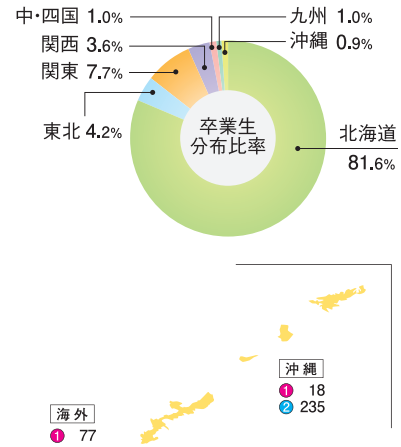
学校法人東日本学園
理事長 鈴木 英二

役員一覧（2025.9.1現在）

役 員	会 長	三上 章（業1期）
	副 会 長	川上 智史（歯1期）
理 事		村上 睦（業5期）
		田中 稔泰（業3期）
		桂 正俊（業12期、薬学部同窓会長）
		蓑輪 隆宏（歯1期、歯学部同窓会長）
		芦田 眞治（歯4期）
		川村 武昭（歯3期、看護学科同窓会長）
		小畑 友希（福1期、福祉マネジメント学科同窓会長）
		石黒 恵美子（札幌専言専攻8期、言語聴覚療法学科同窓会長）
		上河邊 力（心6期、臨床心理学科同窓会長）
		白幡 史矩（理4期、理学療法学科同窓会長）
常務理事		田丸 仁啓（作1期、作業療法学科同窓会長）
		古高 裕導（検1期、医療技術学部同窓会長）
		鈴木 邦仁（北海道医療大学 経営管理担当副学長（経営企画部長兼任））
監 事		藤井 博志（歯16期）
		梶 美奈子（歯2期、歯科衛生士専門学校同窓会長）

顧問	佐藤 元彦（北海道医療大学 名誉教授）
	遠藤 泰（業4期、北海道医療大学 名誉教授・客員教授）

支部役員		
道央	支部長	多田 正人（業4期）
	副支部長	江上 史倫（歯2期）（医）えがみ歯科医院
道北	支部長	野田 敏宏（業11期）（有）十仁薬局
	副支部長	新井 俊（歯10期）（株）北見薬剤師会ミント調剤薬局
道東	支部長	松梨 寛（歯6期）南6条通り歯科
	副支部長	辻 浩人（歯2期）花園歯科医院
道南	支部長	高橋 貴（業3期）（株）たかはし
	副支部長	中村 貴徳（歯16期）（株）中村薬局 太陽の丘薬局
道南	支部長	婦家 大樹（歯14期）西根歯科医院
	副支部長	崎本 裕治（業21期）ハ雲総合病院
東北	支部長	川元 裕史（業5期）サン製業工業（サングループ）
	副支部長	加藤 伸生（歯4期）（医）藤伸会 かとう歯科医院
関東	支部長	西野 郁郎（業1期）（有）西野自然堂薬局
	副支部長	青柳 治（歯14期）あおやぎオーラルクリニック
関西	支部長	青木 邦子（業4期）恵心堂薬局
	副支部長	久保伸一郎（歯2期）栗津歯科医院
中・四国	支部長	杉本 雅規（業3期）（有）すぎもと（いちご薬局）
	副支部長	齊田 健一（歯1期）さいだ歯科医院
九州	支部長	勝原 聡（業3期）（医）かしの木会 山本整形外科病院
	副支部長	黒長 正明（業9期）総合病院 庄原赤十字病院
九州	支部長	谷本 良司（歯3期）谷本歯科医院
	副支部長	藤井 茂仁（歯4期）（医）ルミエール歯科
九州	支部長	官 秀慶（業5期）（同）つむぐ
	副支部長	原田 久雄（歯27期）（医）久歯会 はらだ歯科・こども歯科
沖縄	支部長	玉城 均（歯1期）ながた歯科医院
	副支部長	村田 成夫（業4期）（同）オフィスKT なみき薬局（株）業正堂 すこやか薬局



理事長挨拶

ご父母の皆さまには日頃より北海道医療大学並びに歯学部附属歯科衛生士専門学校に対し、種々ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

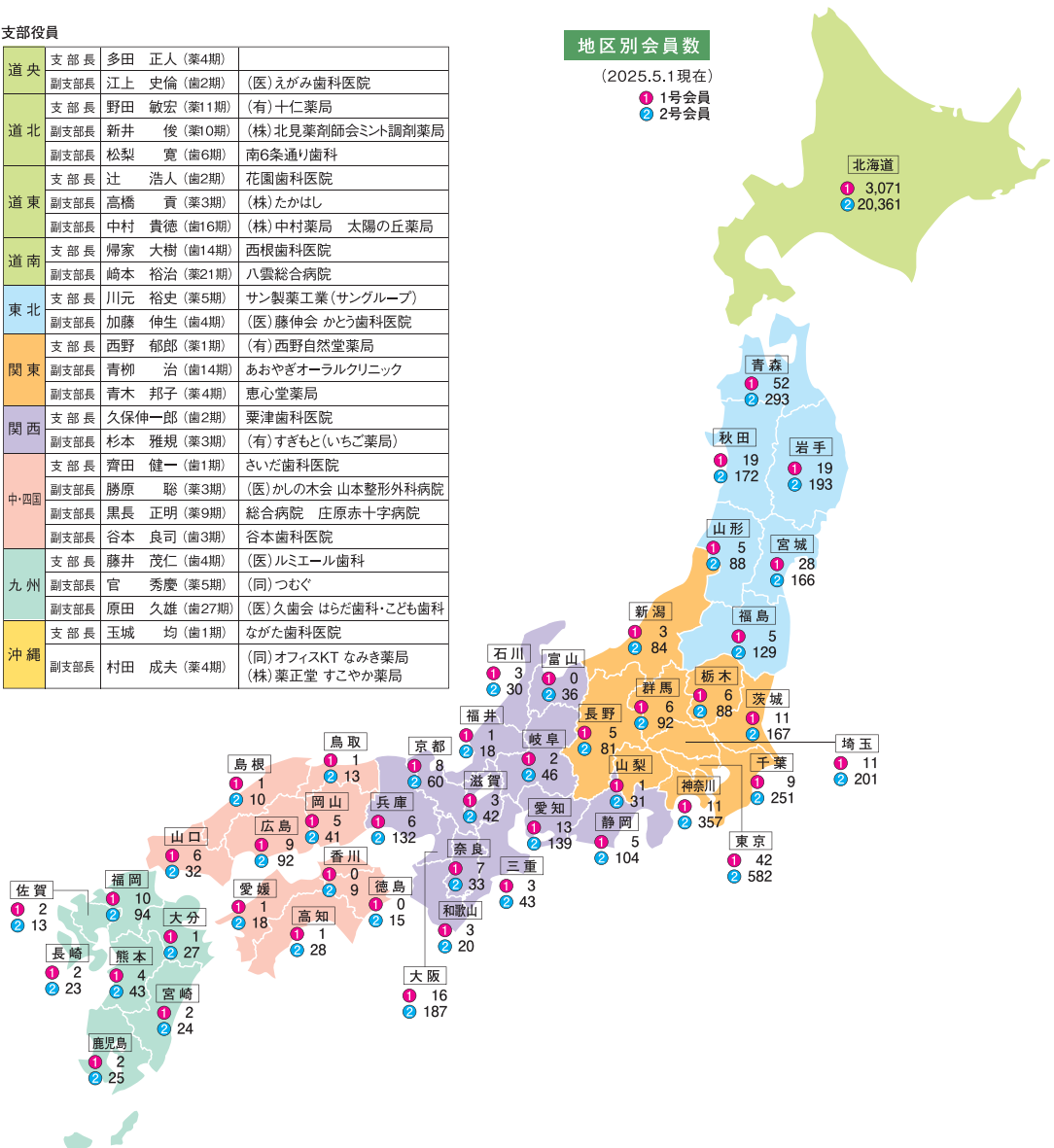
本学園は1974年の薬学部からスタートし、以降、歯学部、看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部を増設、最も新しい医療技術学部は2023年3月に学部開設後初の卒業生を輩出し、同年4月には大学院・医療技術科学研究科を新たに開設しました。現在、6学部9学科を擁する医療系総合大学として、総学生数は大学院、専門学校を含め約3,500名、卒業生数は2万4千名を超え、昨年、開学50周年を迎えました。

この地区別懇談会は、おかげさまで毎年多くのご出席を賜り、ご父母の皆様との貴重な対話の機会として欠かすことのできないものとなっております。新医療人育成のための医療系総合大学として発展すべく、今後も引き続き、教育内容の充実を図るとともに、学生が安全・安心で楽しい大学生活を送ることができるよう、環境整備に努めていきたいと考えておりますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



地区別会員数

（2025.5.1現在）
① 1号会員
② 2号会員



令和6年度 事業報告

1.運営事業

(1) 総会、理事会、支部長会議

- 〔総 会〕 ◎定例会／令和6年4月7日(日)入学式当日開催
◎臨時会／地区別懇談会の各会場において開催

〔理 事 会〕

- ◎第1回理事会
日時会場／令和6年8月31日(土) ANAクラウンプラザホテル札幌
審議事項／役員の退任・就任について、地区別懇談会のプログラムについて
◎第2回理事会
日時会場／令和7年3月7日(金) 京王プラザホテル札幌
審議事項／令和6年度事業報告・仮決算、令和7年度事業計画・予算
令和7年度入学式での総会開催について

〔支部長会議〕

- 日時会場／令和6年6月29日(土) 京王プラザホテル札幌
報告事項／令和5年度支部活動状況について
令和6年度事業計画及び予算について
第44回九十九祭における全国10支部協賛事業の開催結果について
令和6年度地区別懇談会について
ホームカミングデーの開催について
令和6年度入学者選抜結果・令和7年度入学試験概要について
創立50周年記念事業について
意見交換／支部活動の活性化に向けて

(2) 地区別懇談会

- 期 間／令和6年9月28日(土)～ 11月3日(日)
会 場／道内7地区(札幌、旭川、北見、釧路、帯広、函館、苫小牧) ※札幌2会場
道外8地区(青森、盛岡、仙台、東京、大阪、広島、福岡、那覇)
出 席 率／13.6% (学生換算 474／3,478名)

(3) 支部活動支援、後援会広報

- 支部活動支援
活動経費補助:全国10支部(道央、道北、道東、道南、東北、関東、関西、中・四国、九州、沖縄)
- 後援会広報活動
①後援会全国10支部協賛ニッポン全国特産品市／進路・就職・キャリア形成なんでも相談会
日時・会場／令和6年6月15日(土)、16日(日) 九十九祭(当別キャンパス)
内 容／各支部の特産品等を大学祭参加者へ提供することにより、後援会の周知、大学の全国性アピール、在学生と卒業生との架け橋となるイベントを実施。
併せて、進路、就職、キャリア形成等、内容を問わない相談ブースを設置。
②後援会広報誌Polarisの発刊
後援会概要、事業報告・決算、事業計画・予算、学園動向等を掲載(地区別懇談会の各会場で配布)
日時・会場／令和6年6月15日(土)、16日(日) 九十九祭(当別キャンパス)
内 容／各支部の特産品等を大学祭参加者へ提供することにより、後援会の周知、大学の全国性アピール、在学生と卒業生との架け橋となるイベントを実施。
併せて、進路、就職、キャリア形成等、内容を問わない相談ブースを設置。
③北海道医療大学後援会 沖縄セミナー(日時・会場／令和6年10月12日(土)バシフィックホテル沖縄)

(4) 会員連絡・調査、学園広報

- 事業の開催案内(地区別懇談会)
 - 会費納入通知
 - 会員名簿管理(同窓会との連携)
(在学生・年度末、卒業生・同窓会との随時連携)
 - 新入生ご父母への情報提供(入学式) 資料送付(学園広報誌)
 - 在学生ご父母への情報提供(地区別懇談会)
 - 会員への情報提供
(在学生・年度末、卒業生・同窓会との随時連携)
- 【内容】セレモニー(挨拶・基調講演)、学食体験、学内見学、学部別企画
【来場者】10名(内訳:薬学部7名、歯学部2名、心理科学部1名)

(5) 学園式典等支援

- 入学式、学位記・卒業証書授与式／学生への記念品等の配布
- ホームカミングデー／【日時・会場】令和6年9月1日(日)当別キャンパス

2.学生生活助成事業

「学生生活助成事業実績(令和6年度)」(裏表紙) 参照

3.同窓会等助成事業

(1) 同窓会活動支援

- 同窓会活動に係る経費を助成
- 薬学部同窓会(会長:桂 正俊 12期)
 - 歯学部同窓会(会長:蓑輪 隆宏 1期)
 - 福慧会(看護学科同窓会)(会長:川村 武昭 3期)
 - 福祉マネジメント学科同窓会(会長:小畑友希 1期)
 - 臨床心理学科同窓会(会長:上河邊 力 6期)
 - あいの里ST会(言語聴覚療法学科同窓会)(会長:石黒 恵美子 8期)
 - 理学療法学科同窓会(会長:白幡 史矩 4期)
 - 作業療法学科同窓会(会長:田丸 仁啓 1期)
 - 医療技術学部同窓会(会長:古高 裕導 1期)
 - 歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会(会長:梶 美奈子 2期)

(2) 広報支援 同窓会広報誌等の発送に係る通信費を助成

(3) セミナー等支援 同窓会主催セミナー等に係る経費を助成

(4) 同窓生研究活動助成 同窓生の研究活動の活性化に係る経費を助成

令和6年度 収支決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

令和6年度決算は令和7年4月3日に監事2名による会計監査を経て、同年4月6日の入学式後に開催された後援会総会において出席者全員一致をもって了承されました。

【一般会計】

■収入の部 (円)			
科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差 異
会費収入	132,585,000	126,259,500	6,325,500
1号会員会費	111,735,000	106,779,500	4,955,500
2号会員会費	20,650,000	19,240,000	1,410,000
3号会員会費	200,000	240,000	△ 40,000
資産運用収入	2,000	54,371	△ 52,371
前受金収入	16,400,000	15,406,000	994,000
収入調整勘定	△ 14,435,000	△ 14,435,000	0
雑収入	0	246,500	△ 246,500
当期収入合計	134,552,000	127,531,371	7,020,629
前年度繰越金	81,937,738	81,937,738	0
収入の部合計	216,489,738	209,469,109	7,020,629

■支出の部 (円)			
科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差 異
事業関係経費	136,245,000	110,901,942	25,343,058
旅費交通費	16,000,000	12,854,986	3,145,014
通信運搬費	3,320,000	2,609,292	710,708
印刷製本費	5,400,000	4,767,136	632,864
会議費	26,150,000	19,723,567	6,426,433
式典助成費	6,120,000	3,806,800	2,313,200
支部活動支援費	5,270,000	1,522,376	3,747,624
学生生活助成費	70,460,000	62,817,785	7,642,215
同窓会等助成費	3,525,000	2,800,000	725,000
管理経費	7,948,000	5,362,392	2,585,608
消耗品費	62,000	58,507	3,493
旅費交通費	400,000	422,700	△ 22,700
通信運搬費	114,000	42,580	71,420
印刷製本費	352,000	295,625	56,375
会議費	600,000	445,144	154,856
業務委託費	1,600,000	600,000	1,000,000
人件費	2,500,000	2,500,000	0
慶弔費	120,000	0	120,000
雑費	600,000	452,716	147,284
用品費	1,000,000	18,740	981,260
損害保険料	600,000	526,380	73,620
支出調整勘定	916,320	1,037,143	120,823
周年事業準備積立金	10,000,000	10,000,000	0
予備費	10,000,000	0	10,000,000
当期支出合計	165,109,320	127,301,477	37,807,843
次年度繰越金	51,380,418	82,167,632	△ 30,787,214
支出の部合計	216,489,738	209,469,109	7,020,629

【特別会計】

■周年事業準備積立金 (円)				
科 目	平成24～令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
組入額	100,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
資産運用収入	12,023	679	0	0
取崩額	0	0	0	0
積立金残額	100,012,023	110,012,702	120,012,702	130,012,702



ホームカミングデーを開催

2025年6月22日(日)、大学祭(九十九祭)に併せて当別キャンパスにおいて第3回ホームカミングデーを開催しました。本学を卒業した同窓生が母校に集い親睦を深めることで、同窓生相互の発展と連携強化につなげ、また、思い出多いキャンパスで母校の現状や教育研究の諸活動などを紹介するとともに、恩師・教職員並びに学生と交流することにより、同窓生との連携をより一層に深めることを目的として北海道医療大学後援会との共催により企画しています。

当日は卒業生とそのご家族、35名の方に参加いただき、参加した卒業生は久しぶりに訪れた母校の雰囲気を楽しんでいた様子でした。



遺愛女子中学校・高等学校(函館市)との高大接続に関する連携協定を締結

2024年11月7日(木)、遺愛女子中学校・高等学校と高大接続に関する連携協定を締結しました。同校からは多くの卒業生が本学に進学しており、本学卒業後は医療・保健・福祉を中心に幅広い分野で活躍されています。連携による取り組みを通じて、保健・医療・福祉を担う人材の拡大を図っていきます。

星槎道都大学(北広島市)と包括連携協定を締結

2024年12月4日(水)、星槎道都大学(北広島市)と包括連携協定を締結しました。本学は2028年4月に北広島市Fビレッジ内に新キャンパスの設置を予定しています。同市内に所在する2大学で連携・協力しながら、北広島市をはじめとする地域社会に貢献し、さらなる発展に寄与できるよう、さまざまな協定事業に取り組んでいきます。

由仁町と包括連携協定を締結

2024年12月25日(水)、由仁町と包括連携協定を締結しました。人的・知的資源の交流をはかるとともに物的資源を活用し、協力して地域貢献を目指します。

札幌光星中学校・高等学校(札幌市)との高大接続に関する連携協定を締結

2025年4月25日(金)、札幌光星中学校・高等学校と高大接続に関する連携協定を締結しました。同校からは多くの卒業生が本学に進学しており、本学卒業後は医療・保健・福祉を中心に幅広い分野で活躍されています。相互の教育活動の支援や共同研究、施設の共同利用など、相互の強みを生かした取り組みをすすめていきます。

SCP×後援会コラボ「応援メン」を実施

後援会では、国家試験や定期試験等の勉強に励む学生にむけて「おにぎり弁当」を無料で提供しました。この企画は2025年1月20日～31日にかけて行われ、延べ1,000名の学生に振舞われました。



2025年1月31日の北海道新聞(朝刊)に掲載されました。

YOSAKOIソーラン祭り部が優秀賞を受賞(第34回YOSAKOIソーラン祭りU-40大会)

本学YOSAKOIソーラン祭り部(チーム名「北海道医療大学～桜雅～」)が、北海道の夏の始まりを告げる一大イベント、第34回YOSAKOIソーラン祭りU-40大会において3年連続となる優秀賞を受賞しました。今年のテーマは「煌星(きらぼし)」と題し、夕から夜へ、晴れから雨へ、空の変化と人の心の揺らぎを、力強く、繊細に表現しています。学生らしいエネルギーに加え、繊細な表現力による華麗な演舞を披露し、このような素晴らしい成果を得ることができました。



令和6年度当別町教育委員会表彰を受賞

本学の「剣道部」、「陸上競技部」が当別町教育委員会表彰の「スポーツ功績賞」を受賞しました。この賞は、本学の所在地である当別町の教育振興に寄与し、芸術文化・スポーツ活動水準の向上に貢献した団体・個人に授与されています。剣道部は同団体として初めて第49回北海道女子学生剣道優勝大会で優勝し、第43回全日本女子学生剣道優勝大会への出場を果たした功績を認められての受賞となりました。陸上競技部の水口 爽さん(看護学科3年)は女子三段跳びにて第46回北日本学生陸上競技対校選手権大会で準優勝を収め、天皇賜杯 第93回日本学生陸上競技対校選手権大会に出場した功績を認められ受賞となりました。両団体の学生にはこれからも文武両道の活躍が期待されています。

留学生交流イベントを実施

2025年4月9日(水)に中央食堂にて留学生交流イベントを実施しました。このイベントは留学生の新入生がより良い学生生活をスタートできることを目的として、留学生サポートセンターが主催し、SCPが企画しました。留学生は新入生だけでなく大学院生・特別研究員も参加したほか、理事長・学長・副学長をはじめ多くの教職員が参加し、国際交流同好会を中心に新入生へ大学生活のアドバイスや趣味などについて談笑しました。参加した留学生からは「先生や先輩とたくさん話ができて楽しかった」「また参加したい」との声がありました。



職業体験イベント

2025年3月22日(土)・23日(日)、薬剤師および歯科医師のインターンシップを後援会沖縄支部の協力のもと、沖縄県にて実施しました。沖縄県には、薬学部および歯学部を擁する大学がなく、高校生が薬剤師・歯科医師の職業を体験し、進路の決定に役立てる機会を広く提供するため、沖縄で開業する薬学部・歯学部の同窓生、本学の現役の薬学部・歯学部の学生が協力し、事前学習、本実習、の2段階で開催しました。参加した高校生のみなさんはとても興味深そうに、また楽しそうに体験していました。



2025年8月12日(火)、「薬剤師を体験しよう」を青森県にて実施しました(後援/後援会、青森市薬剤師会)。このイベントは高校生を対象に薬剤師の仕事や薬学部での学びを体験しながら知ることができるイベントで、今年で3回目の開催となりました。薬剤師が行うさまざまな調剤体験や科学実験、青森県出身の在学生や教員との懇談をとおして、薬剤師のお仕事や薬学部の学びを知ってもらう機会となりました。



令和7年度大学祭「第45回九十九祭」開催

45回を迎える北海道医療大学大学祭「九十九祭」が6月21日から2日間にわたり開催されました。今年はオープンキャンパス、ホームカミングデーと学内イベントが同時開催されていたこともあり、あいにくの天候にもかかわらずたくさんの方にご来場いただきました。図書館前に設営された特設ステージではタレントをお招きしたスペシャルライブや学生団体による発表が行われ、イートインスペースでは学生有志・キッチンカーによる出店、屋内でも文化系サークルによる学術発表が行われるなど学内各所で賑わいをみせていました。



臨床データサイエンス学環開設予定

本学は、1974年の開学以来51年にわたり、教育理念に基づいて「保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育」を推進し、薬剤師、歯科医師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、公認心理師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床検査技師等々の保健・医療・福祉分野の専門職業人を養成してきました。

このたび、本学では、少子高齢化と医療の地域格差が深刻化する中、社会の要請に的確に対応できる「医療人としての視点」に立ったデータサイエンティストの養成を目的として、2026年4月に「臨床データサイエンス学環」を設置します。

大学院・医療技術科学研究科博士課程を設置

2025年4月、大学院・医療技術科学研究科博士課程を開設しました。臨床検査学研究を実践するための倫理観と深い学識、高度な研究能力を有し、保健・医療分野において指導的役割を担うことができる教育者・研究者の養成を目的としており、今年度は1名の入学生を迎えました。

公益財団法人大学基準協会による「大学基準」適合認定

2024年4月、公益財団法人大学基準協会の「大学評価」への申請を行い、2025年3月、同協会より「大学基準」に適合していると認定されました。この度の認定は、本学にとって5回目の評価認定となるものです。(認定期間:2025年4月1日～2032年3月31日)



学生サポート体制のご紹介

保健センターより

保健センターは、本学学生及び教職員の保健管理に関する業務を行うことを目的に1996年4月に設置されました。

保健センターでは、医務室を併設しています。センター医師(曜日指定)、保健師、看護師が常駐しており、日常の診療で軽微なケガや症状の対応をしているほか、実習等に必須となる学生一人一人の抗体価管理(採血・ワクチン接種含む)や、健康診断、健康相談などにも対応しております。

開室時間	9:00～17:00 (昼休み 13:00～13:50) 診療時間や抗体採血が可能な時間は異なります。	保健センターで対応可能な内容	◎急性疾患の応急処置 ◎健康相談 ◎ワクチン接種関連 ◎健康診断 ◎証明書の発行
場 所	当別キャンパス薬学部棟2F(医療大学駅側)		

学生相談室より

学生相談室では、公認心理師・臨床心理士の資格を持ったカウンセラーが対応します。学生生活を送る上で直面する悩み(自分の性格、対人関係、異性関係等)について、お話を伺い、問題の解決を目指します。プライバシーについては堅く守られていますので、安心して相談してください。

- カウンセラーへの相談は予約にて受け付けています。開室日・開室時間については、ホームページ・掲示物等で確認してください。不明な点は、学生支援課にお問い合わせください。

【当別キャンパス】
学生相談室・薬学部棟2階
保健センター内

【札幌あいの里キャンパス】
学生相談室:1階

北海道医療大学ホームページ

在学生の方へ

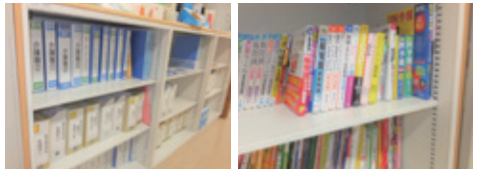
学生相談室



就職相談室より

就職相談室では各学部・専門学校に関わる求人情報や説明会開催案内、就職活動に役立つ参考図書などを閲覧することができます。また、企業等で人事部門の経験を持つキャリアアドバイザーが卒業後の進路や就職試験対策についての相談を行っています(事前予約制)。また、学部学科・学校別に就職に関するガイダンスを開催し、就職活動のサポートを行っています。

- 利用時間
平日/8:45～17:00
- キャリアアドバイザー在室
火～金/12:00～17:00



学生生活助成事業実績(令和6年度)

保健関係に係る助成

15,987,463円

医療機関受診時の医療費自己負担に係る助成

「診療費補助制度」で学生の健康管理をサポート

北海道医療大学病院
(札幌あいの里キャンパス)



学生の健康増進と医療費自己負担の軽減を目的に、学生の保険診療分の自己負担額を「後援会」が補助する「診療費補助制度」があります。また、矯正歯科等の保険適用外診療に関しても30%を補助します。

補助の申請には諸条件があります。
詳細は事務局までお問い合わせください。



補助実績：1,637件(令和6年度)
両キャンパスに医療機関があります。

海外語学研修に係る助成

400,000円

海外語学研修参加学生の渡航に係る経費を助成

海外の大学・学部間連携大学への学生派遣に係る助成

1,020,000円

渡航に係る経費を助成

定期健康診断等に係る助成

2,600,000円

定期健康診断、予防接種等の受診に係る経費を助成

国家試験対策に係る助成

12,000,000円

模擬試験等の国家試験対策に係る経費を助成

就職活動に係る助成

4,500,000円

就職対策(業界研究セミナー、卒業生講話開催等)に係る経費を助成

キャリア・就職支援

近年、就職活動の早期化や多様化が進み、学生の就職活動時期・内定取得時期にも個人差が見られるようになってきています。各学部就職委員会においては、学生の状況も踏まえて、ガイダンスやイベントの開催時期・方法の検討を継続しています。

特に、低学年からのキャリア支援にも注力しており、学生が将来のキャリアを主体的に考え、業界や職種に対する理解を早期から深めることができるよう、業界研究セミナーの他、卒業生講話や内定者講話を開催しています。



学生教育研究災害傷害保険に係る助成

3,700,000円

正課中等の傷害に対応した「学生教育研究災害傷害保険」に係る経費を助成

奨学金に係る助成

8,500,000円

学校法人東日本学園奨学金に係る経費を助成

新入生オリエンテーションに係る助成

4,000,000円

新入生オリエンテーション開催に係る経費を助成

課外活動に係る助成

2,600,000円

課外活動に係る経費を助成

食堂等の運営に係る助成

3,000,000円

食堂環境整備、サービス向上及び価格低廉化等に係る経費を助成

保健センター運営に係る助成

4,500,000円

保健センター運営に係る経費を助成

ホームページでは、
様々な情報を
ご覧いただけます。

奨学金・経済的
支援制度



キャリア・
就職支援



就職状況一覧



北海道医療大学
広報誌
ADVANCE



大学案内
デジタル
パンフレット



歯科衛生士
専門学校
学校紹介



令和6年度 北海道医療大学後援会 賛助会員(第3号会員) ご芳名

ご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

(五十音順)

- 株式会社アイミック様
- 株式会社キッズ・コーポレーション様
- 株式会社サンブランド札幌支店様
- 北成自動車株式会社様
- 青山塗装株式会社様
- 国際興業株式会社(ホテル青森)様
- 末廣屋電機株式会社様
- 北泉化工株式会社様
- 明日佳グループ札幌健診センター様
- 札幌住設株式会社様
- パンフィック観光産業株式会社(パンフィックホテル沖縄)様
- ホテル黒部様
- HRTニューオータニ株式会社様
- 社会福祉法人さっぽろひかり福祉会様
- 株式会社モリタ様

お問い合わせ先

当別キャンパス

☎ 0133-23-1211(代表) ☎ 0133-23-1669

北海道医療大学
(薬学部・歯学部・看護福祉学部・心理科学部・リハビリテーション科学部)
歯学部附属歯科衛生士専門学校

- 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行
 - 薬学課 ☎ 0133-23-1091
 - 歯学課及び歯科衛生士専門学校担当 ☎ 0133-23-1092
 - 看護福祉学課 ☎ 0133-23-1094
 - 心理科学課 ☎ 0133-23-1501
 - リハビリテーション科学課 ☎ 0133-23-1165
- 通学・学生生活全般・就職・求人 学生支援課 ☎ 0133-23-1095
- 学納金 財務課 ☎ 0133-23-1067
- 後援会 総務企画課 ☎ 0133-22-2111
- 寄付金・札幌サテライトキャンパス 研究推進課 ☎ 0133-23-1129

札幌あいの里キャンパス

☎ 011-778-8931(代表) ☎ 011-778-8941

北海道医療大学(医療技術学部)

- 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行・学生生活全般
..... 医療技術学課

なお、就職・求人・学納金・後援会・寄付金に関しましては、
左記の当別キャンパス各担当課にお問い合わせください。

